

## 『一人の笑顔のために』

## ◇◇◇ 合格発表 ◇◇◇

すでに私立高校の専願・奨学入試や公立前期選抜入試が終わり、合格発表も始まっています。放課後に担任から一人ずつ合否通知が手渡されます。生徒のみなさんは人生ではじめて緊張して自分の発表の番を待つ体験をしています。過去には、まだ発表を聞く前から泣き出してしまう生徒もいました。それくらい、合格発表というのは入試以上に緊張する瞬間なのかもしれません。自分の「合否」を知り、声を出して喜んだり、また涙を流したりと様々な状況が予想されます。

しかし・・・合格発表＝ゴールではありません。

これからが、新たな学習のはじまりです。新しい高校生活に向けて、今のうちに十分力を蓄えておかなければいけない時期です。ここで、気持ちを緩めることなく卒業までがんばってほしいのです。特にまだ第1希望の学校の入試が残っている人はこれからが大事なのです。

合格・不合格にホッとする。ガッカリする。しかし、どちらもまだ早い。

勝負はこれからです。一度失敗しても、次の入試に合格した例は多い。

しかし私立合格に安心して、公立に負けた例も、それ以上に多いのです。

自分の目標はどこにあるのか、もう一度確認して努力を続けていきましょう。

すでに、第1希望の高校に合格して進路が決定した人も出てくると思います。しかし、まだ決定をしていない生徒もいます。すでに決定をした人が、それでも学習に努力し続ける姿が、まわりの生徒の意識を高めることにもつながります。

以前、勤務していた学校でこんなことがありました。担任の先生にかわって朝自習の監督のために3年生の教室に行きました。

前日の合格発表で第1希望の高校に合格した生徒がその日も朝8時に登校し、入試に向けての朝学習の問題に取り組んでくれているのです。「あ～、この姿は必ずまわりの生徒の力になる。」と感じました。合格発表の結果次第では、自分の目標を見失いそうになり、気持ち的に揺れてしまう人も出てくるかもしれません。そんなとき、その友だちを支えることができるのは、まわりにいるクラスのみならず、みんなが力を合わせ、この受験を乗り切ってほしいのです。

**努力して後悔した人を見たことがない**

**練習して下手になる人もいない**

**勉強して馬鹿になった人もいない**

**何かをして変わった人はいても**

**何もしないで変わった人はいない**